

○ 特別支援教育

特別支援教育の指導充実の取組

渡部 一也 主幹教諭 北海道札幌あいの里高等支援学校

長年にわたり、特別支援教育の教諭及び主幹教諭として、障害のある児童生徒一人一人の状態に応じた指導を行えるよう、教科等の指導方法、指導内容について工夫改善を図っている。

特に、障害のある生徒が自立と社会参加に向けた実践力を身に付け、自己有用感を高められるよう、関係機関と連携して、資格や検定の取得を目指した取組の



推進や、生徒が主体となった地域販売会を企画立案し、地域と積極的に連携を図りながら、教育活動を展開するなど、特別支援教育の振興と充実に大きな成果を上げている。

また、特別支援教育コーディネーターとして、小・中・高等学校を訪問し、授業参観や発達検査等を通して、日常の指導に役立つ指導方法の具体的な指導助言を行うなど、その実践は高く評価されている。

【主な業績】

平成24年度 北海道教育委員会「教職経験者研究協議会（5年研）」講師

平成27年度 明治図書「特別支援教育の実践情報 7月号」執筆